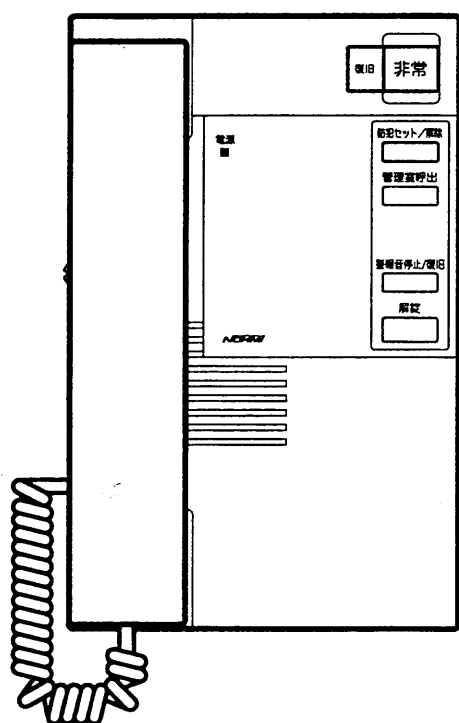
TN50644

お客様用 取扱説明書

集合住宅システム 住宅情報盤 HAPG 316

製品を安全かつ正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書及び、本製品に添付されたタグカードを必ずお読みください。お読みになった後は、いつでも製品の不明点を解決できるように、大切に保管してください。

目次

安全上のご注意……2
設備された機器の構成……3
各部の名称とはたらき……4～5
ご使用方法(インターホン機能)
■通話機能の呼出し音と表示……6
■呼出しと通話方法……7～9
ご使用方法(セキュリティー・生活情報)
■警報時の住宅情報盤とドアホンの動作……9
■火災警報時の対応……10
■非火災報の場合……10
■火災感知器線が断線した場合……11
■ガスもれ発生時の対応……12
■ガスもれ検知器が故障した場合……12
■緊急事態を外部に知らせる時は(非常通報)…13
■防犯警報のセットと解除……13
■防犯警報時の対応……14
■換気警報時の対応……15
日常点検のお願い……15
機器定格・アフターサービスについて……16

安全上のご注意

■安全にお使いいただくために

ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。記載内容を充分に理解し、必ず指示された内容に従ってください。

●危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをした時に想定される内容を、「危険」「警告」「注意」の３つに区分しています。

「危険」：取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うかまたは機器の機能に致命的な悪影響を及ぼすことが想定される内容。

「警告」：取扱いを誤った場合、使用者が重傷や障害を負うかまたは機器の機能の一部に重大な悪影響を及ぼす可能性が想定される内容。

「注意」：取扱いを誤った場合、使用者が障害を負うかまたは機器の機能に悪影響を及ぼす可能性が想定される内容。

絵表示の見方

左の記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。

左の記号は、禁止の行為を告げるものです。

左の記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。

警告

機器内部には電圧がかかっている部分がありますので、本体をあけないでください。感電の原因となります。

機器を分解・改造しないでください。感電・故障・発火の原因となります。

機器に液体(水、洗剤、飲み物など)を入れたり、ぬらさないようにしてください。感電・故障・発火の原因となります。

ガスもれ検知器は有効期限があります。期限が来たらお取り替えください。ガスもれの発見ができなくなります。

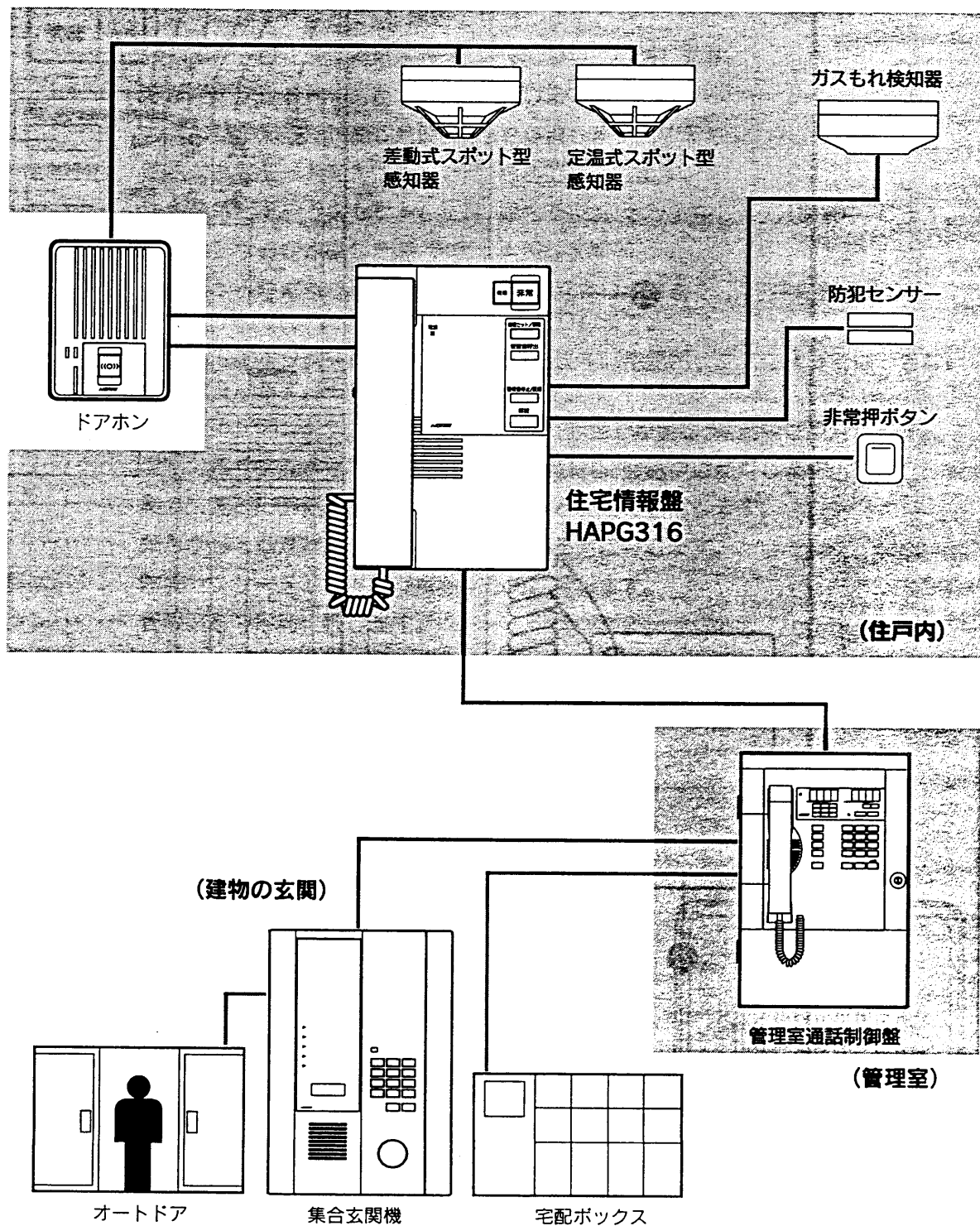
注意

機器の操作は必ず手で行ってください。手以外のものでは確実な操作ができず、また機器を破壊することがあります。

感知器の下で多量の煙、蒸気または高熱を発するものを使用しないでください。
非火災報(火災でない場合でも、煙濃度や温度が感知器の感知レベルに達した場合に作動すること)の原因となります。

停電して住宅情報盤の電源灯(緑)が消灯している場合は、本機は使用できません。

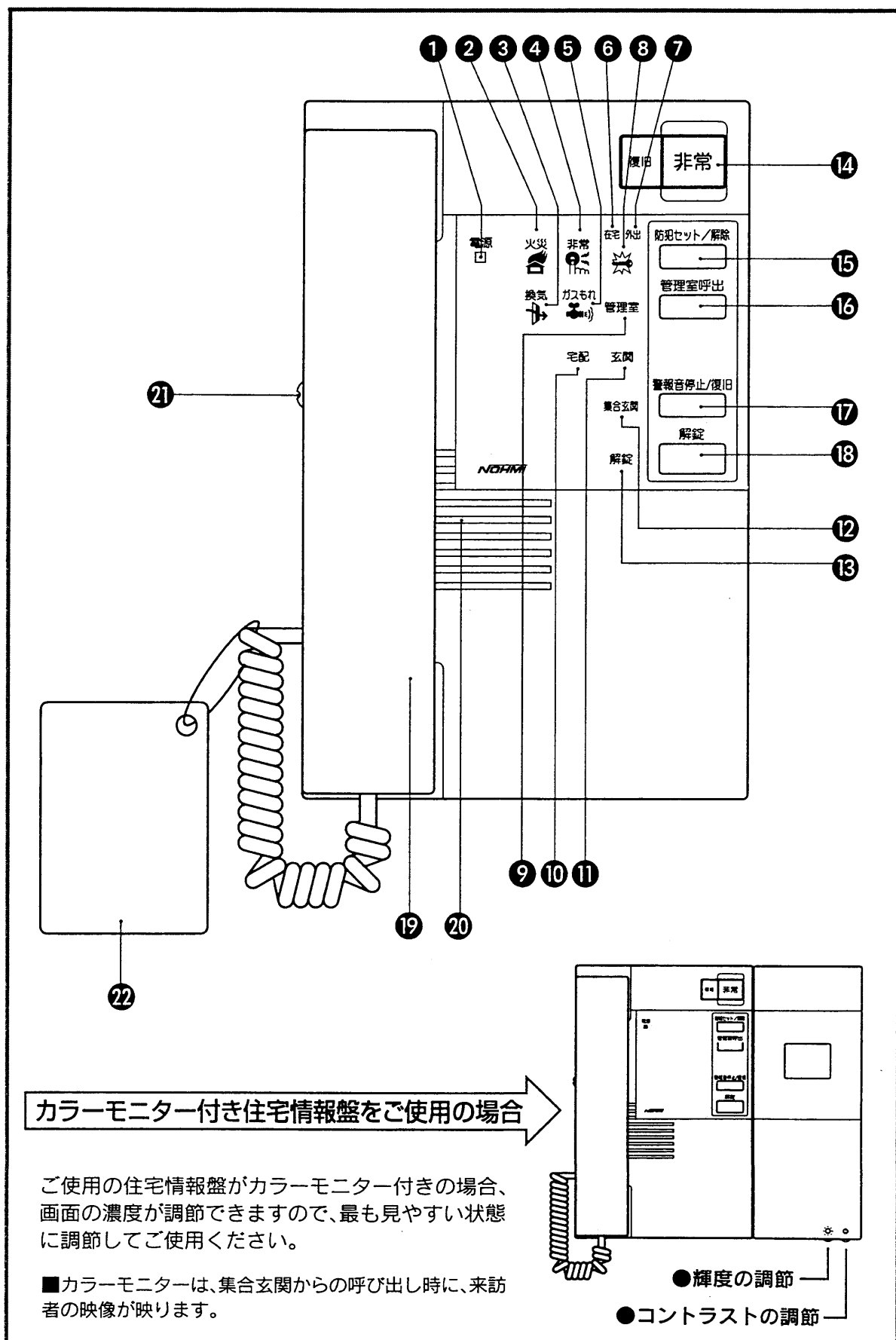
設備された機器の構成

設置された住宅情報盤は、通話機能として、■住戸の玄関機（ドアホン）■建物の集合玄関機■管理室と通話ができます。
また、セキュリティー機能として、■火災警報■ガスもれ警報■非常通報■防犯警報の各警報を管理室に通報できます。
これらの機能は、設備されるシステムにより使用できないものもあります。使用できる機能については、下図のシステム例および、住宅情報盤に添付されている「タグカード」を参考に、設備されている機器をご確認ください。

●この取扱説明書は、上図のシステム例の「住宅情報盤・HAPG316」に関するものです。その他の関連機器のご使用方法は、各機器に添付された取扱説明書をご確認ください。

各部の名称とはたらき

設置された住宅情報盤は、接続機器により機能及び使用方法が異なります。
この取扱説明書に説明される機能の中で、使用できないものもありますので、機能表示をご確認の上、ご使用ください。

ご使用の住宅情報盤がカラーモニター付きの場合、画面の濃度が調節できますので、最も見やすい状態に調節してご使用ください。

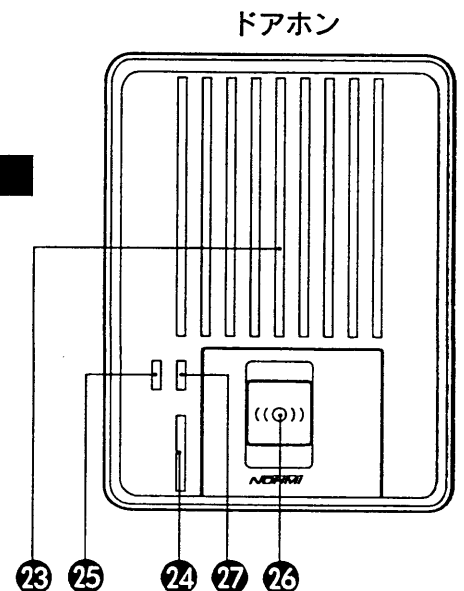
■カラーモニターは、集合玄関からの呼び出し時に、来訪者の映像が映ります。

各部の名称とはたらき

住宅情報盤の警報表示部の各種表示灯(❷～⓭)は、システムが作動して警報･案内の機能がはたらいた場合のみ表示します。

住宅情報盤

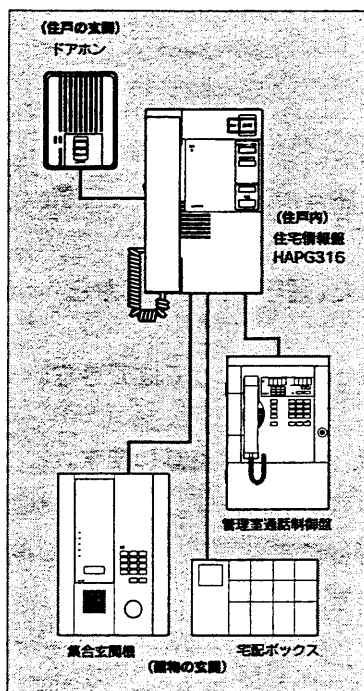
❶ **電源灯**・・・・・・・・・・・・・・・・・ 電源が入っている時は緑色に点灯しています。
❷ **火災灯**・・・・・・・・・・・・・・・・・ 火災感知器が作動した時、赤色で点滅します。
❸ **換気灯**・・・・・・・・・・・・・・・・・ 検知器が一酸化炭素濃度を検知した時、赤色で点滅します。
❹ **非常灯**・・・・・・・・・・・・・・・・・ 非常押ボタンを押した時、赤色で点滅します。
❺ **ガスもれ灯**・・・・・・・・・・・・ ガスもれ検知器が作動した時、黄色で点滅します。
❻ **在宅灯**・・・・・・・・・・・・・・・・・ 防犯の在宅モードをセットした時、橙色で点灯します。
❼ **外出灯**・・・・・・・・・・・・・・・・・ 防犯の外出モードをセットした時、緑色で点滅(セット中)、点灯(警戒中)します。
❽ **防犯灯**・・・・・・・・・・・・・・・・・ 防犯センサーが作動した時、赤色で点滅します。
❾ **管理室灯**・・・・・・・・・・・・・・・ 管理室から呼ばれた時、赤色で点滅し、通話中は点灯また、留守中に管理室から呼出しがあり、メッセージがある場合、点灯します。
❿ **宅配灯**・・・・・・・・・・・・・・・・・ 建物の宅配ボックスに着荷すると点灯します。(宅配ボックスによってはできない場合があります。)
⓫ **玄関灯**・・・・・・・・・・・・・・・・・ お住まい玄関のドアホンから呼ばれた時、赤色で点滅し、通話中は点灯します。
⓬ **集合玄関灯**・・・・・・・・・・・・ 建物の集合玄関から呼ばれた時、赤色で点滅し、通話中は点灯します。
⓭ **解錠灯**・・・・・・・・・・・・・・・・・ 集合玄関との通話中に解錠ボタンを押すと赤色に点灯します。
⓮ **非常押ボタン**・・・・・・・・・・・ 緊急事態を管理室及びドアホンに通報する時に押します。
⓯ **防犯セット／解除ボタン**・ 防犯センサーをセット及び解除する時に押します。
⓰ **管理室呼出ボタン**・・・・・・・ 管理室を呼ぶ時に押します。
⓱ **警報音停止／復旧ボタン**・ 警報音を停止する時に押します。
⓲ **解錠ボタン**・・・・・・・・・・・・・ 建物の集合玄関(オートロック)の電気錠を解錠する時に押します。
⓳ **受話器**・・・・・・・・・・・・・・・・・ 通話する時、使用します。
⓴ **スピーカー**・・・・・・・・・・・・・ 呼出し音、警報音が鳴ります。
㉑ **音量調整スイッチ**・・・・・・・ 呼出し音の音量を調整します。
㉒ **タグカード**・・・・・・・・・・・・・ 取扱方法概略が記載されています。

ドアホン

㉓ **スピーカー**・・・・・・・・・・・・・ 室内との通話及び、警報音が鳴ります。
㉔ **マイク**・・・・・・・・・・・・・・・・・ 室内との通話に使用します。
㉕ **通電表示灯**・・・・・・・・・・・・・ 普段は緑色に点灯しています。
㉖ **呼出ボタン**・・・・・・・・・・・・・ 室内を呼出す時に押します。
㉗ **警報表示灯**・・・・・・・・・・・・・ 警報時に赤色で点滅します。

ご使用方法（インターホン機能）

住宅情報盤には、建物の玄関、管理室やお住まいの玄関など、離れたところと通話ができるインターホン機能が備わっています。

※集合玄関機及びドアホンからの呼出し音（ピンポーンのチャイム音）は、その回数により判別できるようにセットされていますので、あらかじめ確認しておいてください。（玄関1／ドアホン2回または玄関2／ドアホン4回の組み合わせがあります。）

■通話機能の呼出し音と表示

呼出し元	チャイム（呼出し）音	表示灯	表示種別
ドアホンより呼出された時	ピンポーン ピンポーン 又は ピンポーン ピンポーン ピンポーン ピンポーン	玄関	赤（点滅）
集合玄関機より呼出された時	ピンポーン 又は ピンポーン ピンポーン	集合玄関	赤（点滅）
管理室より呼出された時	ピンポンパン	管理室	赤（点滅）
管理室からメッセージがある時		管理室	赤（点灯）
宅配ボックスに荷物が届いた時		宅配	赤（点灯）

●こちらから呼出しできる相手先は管理室です。

管理室を呼出す時……◆受話器を取り上げて◆管理室呼出ボタンを押します。

◆建物のオートドアは、安全確保のため、集合玄関機のインターホンで来訪者、用件を確認した上で、開ける（または開けない）ことができます。

■集合玄関機より呼出しを受け、オートドアを開けない場合

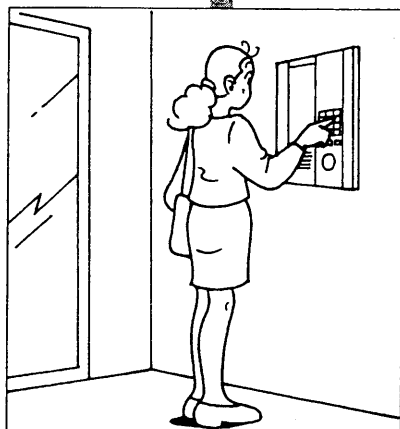
1
●チャイム音（ピンポーン）が鳴ります。
●**集合玄関**灯が点滅します。

集合玄関

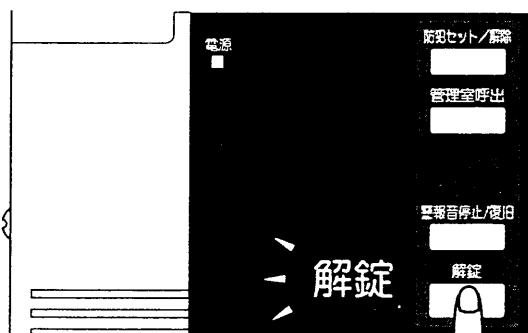
2
★**集合玄関**灯点滅中に受話器を取り上げて通話し、来訪者、用件を確認します。
●**集合玄関**灯は点灯に変わります。

3
★通話が終ったら受話器を戻します。
●**集合玄関**灯は消灯します。

呼出しと通話方法

■集合玄関機より呼出しを受け、オートドアを開ける場合

1 ●チャイム音(ピンポーン)が鳴ります。
●**集合玄関**灯が点滅します。

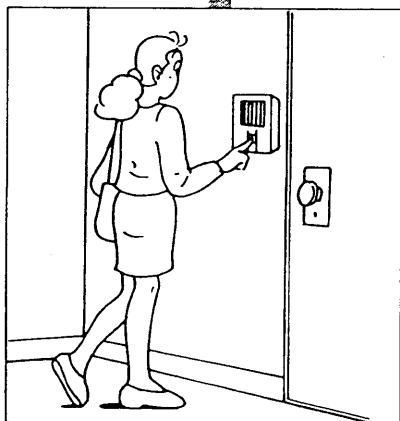
集合玄関

2 ★**集合玄関**灯が点滅中に受話器を取り上げて通話し、来訪者、用件を確認します。
●**集合玄関**灯は点灯に変わります。

3 ★通話中に**解錠**ボタンを押します。
●**解錠**灯が約5秒間点灯します。

4 ◇オートロックが解錠されます。

5 ★解錠後は受話器を戻します。
●**集合玄関**灯は消灯します。

■ドアホンより呼出しを受けた時

1 ●チャイム音(ピンポーンピンポーン)が鳴ります。
●**玄関**灯が点滅します。

2 ★受話器を取り上げて通話します。
●**玄関**灯は点灯に変わります。

3 ★通話が終わったら受話器を戻します。
●**玄関**灯は消灯します。

呼出しと通話方法

■管理室より呼出しを受けた時

1
●チャイム音(ピンポンパン)が鳴ります。
●**管理室**灯が点滅します。

2
★受話器を取り上げて通話します。
●**管理室**灯は点灯に変わります。

3
★通話が終わったら受話器を戻します。
●**管理室**灯は消灯します。

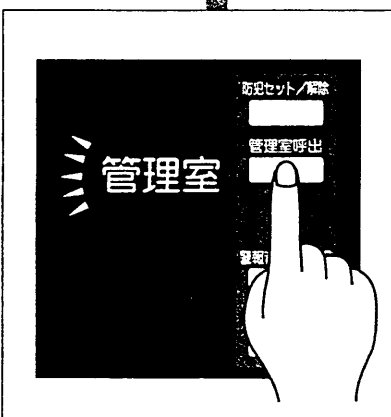
◆管理室から呼出しを受けても、こちらが出なかった場合、管理室からの呼出しが表示されます。

■管理室からメッセージがある場合

1
●**管理室**灯が点灯します。

2
★受話器を取り上げ、**管理室呼出**ボタンを押し、管理室を呼出して通話し、メッセージを確認します。

3
★通話が終わったら受話器を戻します。
●**管理室**灯は消灯します。

■管理室を呼び出す時

1
★受話器を取り上げ**管理室呼出**ボタンを押します。
●**管理室**灯が点滅します。
[管理室では、こちらの部屋番号が表示されます。]

2
◇管理室が出ると**管理室**灯が点灯に変わり、通話ができます。

3
★通話が終わったら受話器を戻します。
●**管理室**灯は消灯します。

※警報音、音声警報が鳴っている時は通話できません。(11ページ参照)

ご使用方法（生活・セキュリティー情報）

■建物の宅配ボックスに荷物が着いた時

1 ●**宅配**灯が点灯します。
一定時間経過すると**宅配**灯が点滅に変わります。
※時間は宅配ロッカーの設定になります。

宅配

2 ★宅配ボックスに荷物を取りに行きます。

3 ●荷物を取ると、**宅配**灯は消灯します。

警報時の住宅情報盤とドアホンの動作

住宅情報盤には、火災、ガスもれ、防犯（戸締まり）の異常などを感知して、お住まいの内外へ警報するセキュリティー機能が備わっています。異常時は表示灯が点滅し、警報音及び音声警報が鳴って知らせますので、落ち着いて行動し、適切な対応をしてください。

動作 / 警報	住宅情報盤			ドアホン	
	警報表示	表示灯	●警報音 ◇音声警報メッセージ	●警報音 ◇音声警報メッセージ	警報灯
火災	火災	赤（点滅）	●ファンフォンファンフォン ファンフォン ◇火事です。火事です。火災が発生しました。安全を確認の上、避難してください。 ●ビュービュービュー	●ファンフォンファンフォン ファンフォン ◇火事です。火事です。火災が発生しました。安全を確認の上、避難てください。 ●ビュービュービュー	赤（点滅）
ガスもれ	ガスもれ	黄（点滅）	●ピッピッピッピッピッ ◇ガスもれです。	●ピッピッピッピッピッ ◇ガスもれです。	
非常通報	非常	赤（点滅）	●ピーポーピーポーピーポー ◇緊急事態発生	●ピーポーピーポーピーポー ◇緊急事態発生	
防犯		赤（点滅）	●ピーポーピーポーピーポー ◇防犯装置が作動しました。	●ピーポーピーポーピーポー ◇防犯装置が作動しました。(30秒後に警報)	
換気	換気	赤（点滅）	●ピーピーピー ◇換気してください。		※
火災感知器線断線	火災	赤（点灯）	●ピー ◇配線を確認してください。		赤（点滅）
ガスもれ検知器故障	ガスもれ	黄（点灯）	●ピー ◇配線を確認してください。		

※接続機器により、表示する機能もありますのでご注意ください。

火災警報時の対応

■火災発生時(火災警報)の対応

火災感知器が作動すると、住宅情報盤の火災灯が点滅し、[ファンフォンファンフォンファンフォン]の警報音に続き、[**火事です。火事です。火災が発生しました。安全を確認のうえ、避難してください。**]と、警報します。

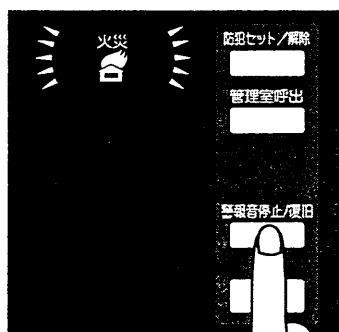
◆ドアホンでは

警報表示灯が点滅し、住宅情報盤と同じ警報、音声警報が鳴ります。

対応 安全を確認して避難してください。

注意 火災を確認する前に、**警報音停止/復旧**ボタンを押さないでください。外部へ通報されない場合があります。
音声警報を止めるには、**警報音停止/復旧**ボタンを押してください。

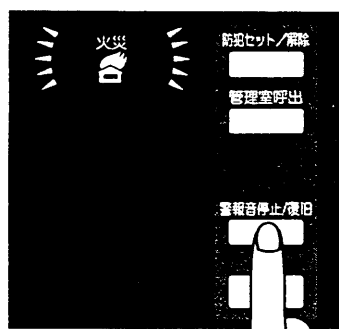
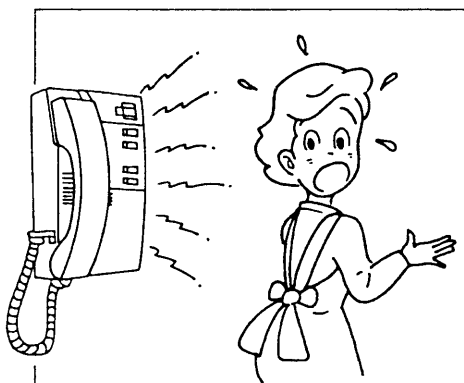
◆火災発生時に、管理室では

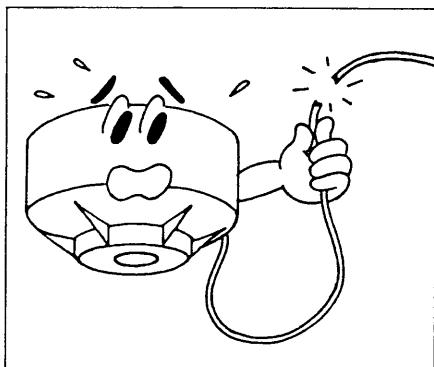
警報とともに、お住まいの部屋番号が表示され、火災が発生したことが分かります。

■非火災報の場合

火災ではなく、過度な煙や温度等により火災感知器が作動した場合。

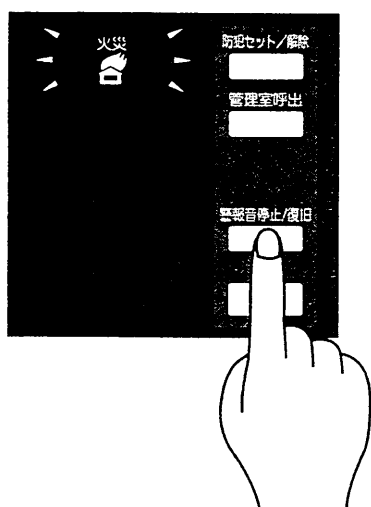
対応 火災が発生していない事を確認し、**警報音停止/復旧**ボタンを押してください。

対応 非火災報の原因となった煙や熱を排除してください。

注意 非火災報の原因を排除しても、火災灯が点滅している場合は、管理会社へ連絡し、点検を依頼してください。

火災警報時の対応

■火災感知器線が断線した場合

火災感知器の配線が断線すると、火災灯が点灯し、[ピー。**配線を確認してください。**]と、警報します。

◆ドアホンでは、警報表示灯が点滅します。(警報音は鳴りません)

対応 警報音を止めるには、**警報音停止／復旧**ボタンを押してください。
管理会社へ連絡して点検を依頼してください。

◆警報中は、インターホンが使えません。

住宅情報盤から警報音、音声警報が鳴っている時は、インターホンで通話はできません。

対応 通報、確認等で管理室を呼び出すには、**警報音停止／復旧**ボタンを押して、警報音を止めてから行ってください。

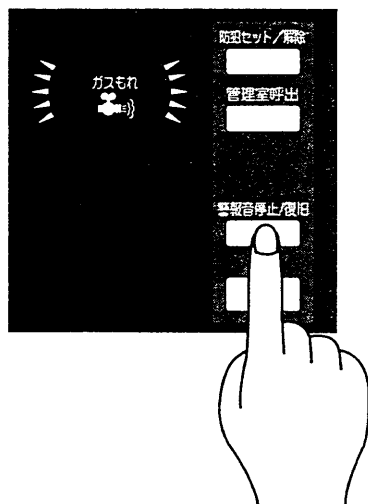
注意 火災を確認する前に、**警報音停止／復旧**ボタンを押さないでください。外部へ通報されない場合があります。

ガスもれ警報時の対応

■ガスもれ発生時

ガスもれ検知器が作動してから約40秒間経過すると、住宅情報盤の**ガスもれ**灯が点滅し、[**ピッピッピッピッピッ**]の警報音に続き、[**ガスもれです**]と、音声警報を繰り返します。

対応 **ガスもれ場所を確認し、ガスの元栓を閉め、ドアや窓を開けて換気してください。**(換気されて、もれたガスがなくなると**ガスもれ**灯は消灯し、警報音も止まります。)

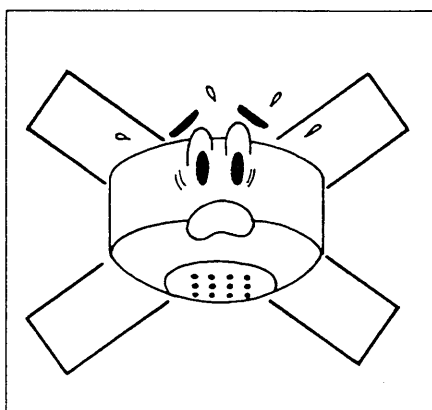
⚠警告 **ガスが充満している状態では、危険ですから照明や換気扇など、電気のスイッチは使わないでください。ガスに引火して爆発する危険があります。**

対応 警報音を止めるには、**警報音停止／復旧**ボタンを押してください。

◆ドアホンでは

警報表示灯が点滅し、住宅情報盤と同じ警報、音声警報が鳴ります。

◆ガスもれ発生時に、管理室では

警報とともに、お住まいの部屋番号が表示され、ガスもれが発生したことが分かります。

■ガスもれ検知器が故障した場合

ガスもれ検知器が故障したり、配線が断線すると、**ガスもれ**灯が点灯し、[ピー。**配線を確認してください。**]と、音声警報を繰り返します。

◆**ドアホンでは**、警報表示灯が点滅します。(警報音は鳴りません)

対応 **ガスもれ検知器が外れていないか、電源プラグが抜けていないかを調べてください。** (原因が分からない時は、管理会社か施工店へ連絡して、点検を依頼してください。)

対応 警報音を止めるには、**警報音停止／復旧**ボタンを押してください。

■ガスもれ検知器の有効期限

ガスもれ検知器は、有効期限として、その機能を維持する期間が定められています。期限が過ぎると正常に作動しない恐れがありますので、検知器の説明書・保証書に記載された保証規定、期限をお確かめのうえ、期限が来る前に管理会社・施工店などに依頼し、必ず交換してください。

非常・防犯警報時の対応

■緊急事態を外部に知らせる時は(非常通報)

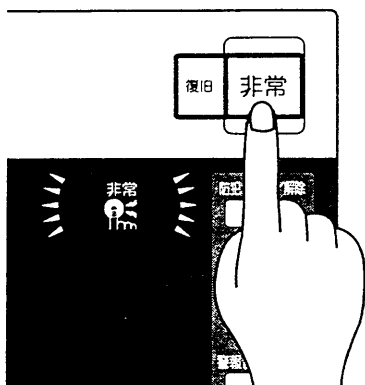
緊急事態を外部に通報する時は、住宅情報盤の**非常**押ボタンを押してください。

非常灯が点滅し、[**ピーポーピーポーピーポー**]の警報音に続き、[**緊急事態発生**]と、音声警報を繰り返します。

通報 ◆**ドアホンでは**、警報表示灯が点滅し、住宅情報盤と同じ警報、音声警報が鳴ります。

通報 ◆**管理室では**、警報とともに、お住まいの部屋番号が表示され、緊急事態が発生したことが分かります。

対応 警報音を止めるには、**警報音停止／復旧**ボタンを押してください。

対応 **警報を戻す(復旧する)には、非常押ボタンの復旧側を押してください。**
◎増設の非常押ボタンを押した場合、その押ボタンを元に戻し、住宅情報盤の非常灯が消灯するのを確認してください。

■防犯警報のセットと解除

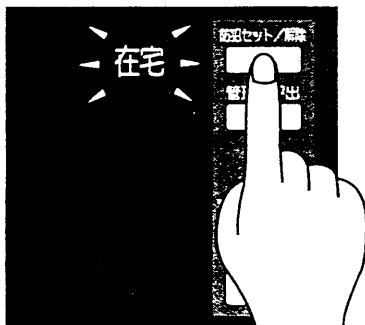
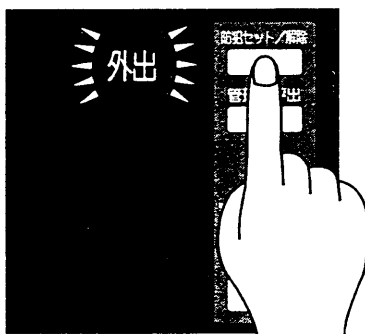
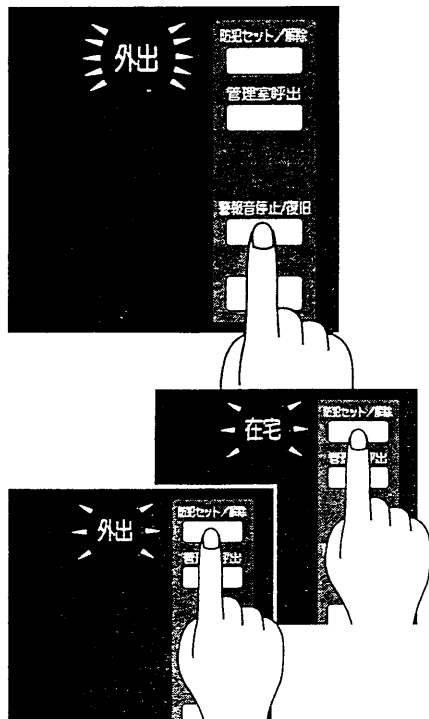
侵入などの被害を防ぐため、窓などに防犯センサーを設置する防犯警報には住人が外出や帰宅した時に警報を出さないように、60秒間の遅延時間を設けた「**外出**」モードと、就寝や在宅時に使用する「**在宅**」モードがあります。
いずれもご使用の場合は必要に応じ、セットおよび解除操作をしてください。

◆外出モードのセット方法

●**防犯セット／解除**ボタンを押して、すぐに離してください。
◇**外出**灯が点滅し、[**ピーピーピー**]の警報音が60秒続いた後、
◇[**警戒を開始します。**]の音声メッセージが流れ、**外出**灯が点灯に変わり、セット完了です。

◆在宅モードのセット方法

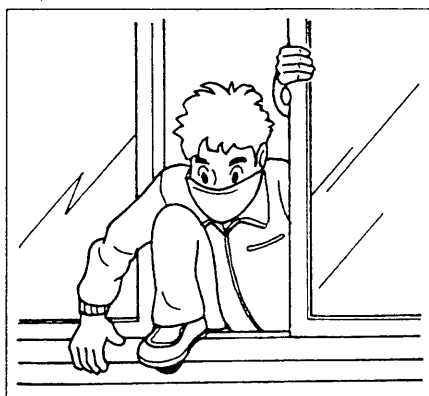
●**防犯セット／解除**ボタンを約2秒間押してください。
◇[**警戒を開始します。**]の音声メッセージが流れ、**在宅**灯が点灯し、セット完了です。

注意 **警報セット時に窓などが開いていると、[ポン 戸締まりを確認してください。]とメッセージが流れ、セットができません。**

防犯警報時の対応

◆防犯セットの解除方法

◇**外出灯が点滅し、[ピーピーピー]の警報音が鳴っている状態では**・・・・・・・・

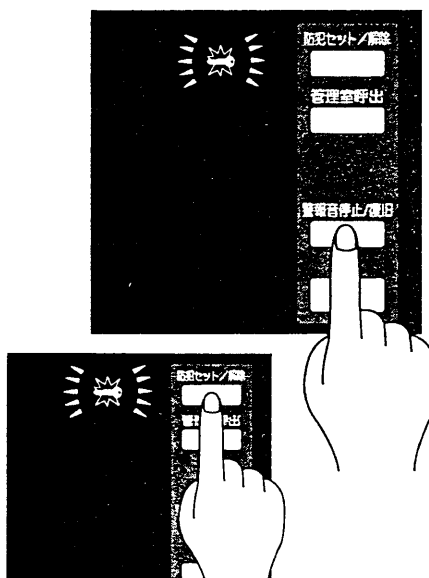
●**警報音停止／復旧**ボタンを押し、警報音を止めてから**防犯セット／解除**ボタンを約２秒間押してください。
外出灯が消灯し、セットが解除されます。

◇**外出灯または、在宅灯が点灯している状態では**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

●**防犯セット／解除**ボタンを約２秒間押してください。
[解除しました。]のメッセージが流れ、**外出**灯または**在宅**灯が消灯し、セットが解除されます。

■防犯警報時

在宅及び外出、いずれのモードでも防犯センサーが作動すると、住宅情報盤の**防犯**灯が点滅し、**[ピーポーピーポーピーポー]**の警報音に続き、**[防犯装置が作動しました。]**と、音声警報を繰り返します。

◆**ドアホンでは、**約30秒後に警報表示灯が点滅し、住宅情報盤と同じ警報、音声警報が鳴ります。

注意 外出モード時は、60秒間の**遅延時間**を設けてあるため、防犯センサーが作動すると、**[ピーピーピー]の警報音と外出灯の点滅が60秒続いた後、防犯警報になります。**

◆**管理室では、**約30秒後に警報とともに、お住まいの部屋番号が表示され、防犯装置が作動したことが分かります。

対応 **防犯センサーが作動した原因を確認し、適切な処置をとってください。**

◆警報音を止めるには

●**警報音停止／復旧**ボタンを押してください。

◆防犯警報の解除方法

●**警報音停止／復旧**ボタンを押し、警報音を止めてから**防犯セット／解除**ボタンを約２秒間押してください。

換気

換気警報時の対応（不完全燃焼警報機能付の検知器の場合）

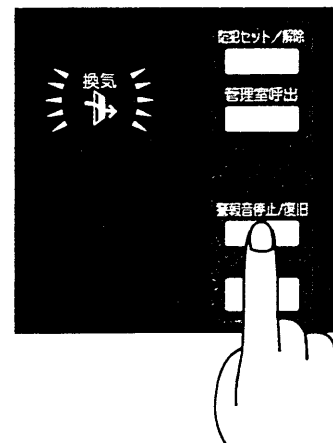
■室内の換気をうながす換気警報

不完全燃焼などで室内の一酸化炭素（CO）濃度が高くなり、検知器が作動すると、住宅情報盤の**換気**灯が点滅し、［**ピーピーピー**］の警報音に続き、［**換気してください。**］と、音声警報を繰り返します。

◆**ドアホンでは、**警報･表示はしません。
※設備の仕様により約5分後に警報表示灯が点滅するものもあります。（警報音は鳴りません）

◆**管理室では、**約５分後に警報とともに、お住まいの部屋番号が表示され、換気警報が鳴ったことが分かります。

対応 **窓を開けるなどして、新鮮な空気と入れ替えてください。**（換気されてCOがなくなると換気灯は消灯し、警報音も止まります。）

対応 警報音を止めるには、**警報音停止／復旧ボタンを押してください。**

日常点検のお願い

■日常点検のお願い

皆さまの住戸内には、消防用自動火災報知設備として、共同住宅用住宅情報盤と感知器などが設置されています。（建物によってはスプリンクラー設備が設置されている場合もあります。）これらは自動的に火災を感知して、災害を防止するための設備です。万一の火災に備え、常に正常に作動するよう、住戸内の設備についての日常の点検をお願いいたします。

●**住宅情報盤の電源が切れていないか？**電源灯の点灯（緑色）を確認してください。

●**住宅情報盤や感知器が変形、損傷、脱落、著しい腐食等していないか？**

日常の点検でこのような異常があった場合は、すみやかに管理室、施工店等に連絡してください。

■火災警報機能の定期点検について

住宅情報盤が、共同住宅用自動火災報知設備として設置されている場合、火災警報機能については法律に定められた６ヶ月毎の定期点検が必要です。保守点検には専門的知識と技術を必要とするため、管理会社と契約を結んだ施工店などの消防設備士の資格を持った人が行います。

■故障かな？と思った時は･･･

⚠ **警告**　**機器本体を取り外さないでください。**

●正常な呼び出し、通話ができない時は工事をされた施工店もしくはお問い合わせ先へご連絡ください。

■日常のお手入れについて

●住宅情報盤本体の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。 汚れが落ちにくい時は、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布にひたし、よくしぼってから拭いてください。その際、本機に水等がかからないようご注意ください。

●ベンジン、シンナーなどの薬品は、機器の表面を傷めたり変色の原因となりますので使用しないでください。

●お手入れの後に受話器が確実にフックにかかっていること、また、カールコードが不自然にねじれていないことを確認してください。

機器定格（住宅情報盤HAPG316型）

電源電圧	AC100V　50/60Hz
消費電力	監視時約5W　作動時約17W
呼出し音 （他の機器から呼ばれた時）	■ドアホンから 電子チャイム音「ピンポーンピンポーンまたはピンポーンピンポーンピンポーンピンポーン」 ■集合玄関機から 電子チャイム音「ピンポーンまたはピンポーンピンポーン」 ■管理室通話制御盤から 電子チャイム音「ピンポンパン」
音声警報 （主機能の鳴動音）	■火災音声・警報音 ファンフォンファンフォンファンフォン 火事です火事です火災が発生しました。安全を確認の上、避難してください。 ビュービュービュー □火災感知器障害音声・警報音 ピー　配線を確認してください。 ■ガスもれ音声・警報音 ピッピッピッピッピッピッ　ガスもれです。 □ガスもれ検知器障害音声・警報音 ピー　配線を確認してください。 ■非常通報音声・警報音 ピーポーピーポーピーポー　緊急事態発生。
通話方式	親機：受話器による同時通話 （ドアホン・集合玄関機：マイク及びスピーカーによる同時通話）
主材・色	難燃性ABS樹脂・オフホワイト
寸法	幅135×高210×奥行82.5mm
質量	約1130g

［補修用性能部品について］●この製品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、生産中止後6年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。

■アフターサービスについて

●この製品には2年間の保証が付いています。故障と思われる場合は、取り付け工事をした施工店もしくは、能美防災株式会社の下記のお問い合わせ先へご連絡ください。機器保証書の記載内容により、無償修理させていただきます。機器保証書は、大切に保管してください。

●能美防災株式会社・CSサービスセンター　TEL: 0120-102-408

●能美防災株式会社最寄りのお問い合わせ先

●修理を依頼される前に ◆製品名（型名）・お買い上げ日（お取り付け日） ◆故障または異常の内容 ◆ご住所・お名前・電話番号 ◆訪問ご希望日をご確認ください。

※使用中、故障や誤動作またはこれらの不都合により通話利用の機会を逸した場合の損害補償については、申し受けかねますのでご了承ください。

NOHMI 能美防災株式会社

本　社／〒102-8277　東京都千代田区九段南4-7-3　TEL.(03)3265-0211　FAX.(03)3263-4948
CS本部／〒151-0071　東京都渋谷区本町3-53-7　TEL.(03)3378-1411　FAX.(03)3378-4940

支　社／北海道(011)746-6911　東　北(022)221-2695　新　潟(025)228-0281　長　野(026)227-5521
茨　城(029)225-2600　北関東(048)642-0147　千　葉(043)266-0303　東　京(03)3265-0211
西関東(0426)27-4930　横　浜(045)682-4700　静　岡(054)247-3211　名古屋(052)915-2411
金　沢(076)252-6211　京　都(075)231-0128　大　阪(06)6330-8661　神　戸(078)334-3581
岡　山(086)244-4222　広　島(082)263-7333　九　州(092)712-1560　熊　本(096)360-1051

営業所／旭　川(0166)23-7823　帯　広(0155)25-4900　青　森(0177)29-0532　盛　岡(019)645-0552
秋　田(0188)62-5042　郡　山(024)933-5580　福　島(0245)28-4195　上　越(0255)26-1886
土　浦(0298)22-3851　宇都宮(028)637-4317　群　馬(0273)28-1567　埼玉西(0492)47-4640
丸ノ内(03)3213-1781　羽　田(03)3747-6800　渋　谷(03)3461-1051　杉　並(03)3306-0451
城　東(03)3645-8300　池　袋(03)3984-1031　高　輪(03)3447-4574　みなとみらい(045)212-0275
川　崎(044)233-5773　沼　津(0559)23-9669　浜　松(053)438-3129　岐　阜(058)276-7761
三　重(059)226-9860　富　山(0764)25-1496　福　井(0776)21-0056　伊　丹(0727)82-8561
高　松(087)862-6012　松　山(089)974-2823　北九州(093)551-2588　長　崎(0958)45-0135
大　分(0975)43-2778　沖　縄(098)862-4297　宮　崎(0985)28-8792　鹿児島(099)253-8196
メヌマ(0485)88-1567　深　谷(0485)87-4570

出張所／徳　島(0886)25-4325

工　場／三　鷹(0422)44-5141　メヌマ(0485)88-1531